

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者	連絡先	649
部 名	教育総務部	課 名	学校保健課	課長名	野田主税
事務事業名	施設維持管理事業（清新学校給食センター）				
予算上の事務事業名	施設維持管理費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		14120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します				
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造				事業開始年度
施策名	第2施策 小・中学校教育の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
学校給食法、相模原市学校給食センター条例					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	施設運営 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
給食センターの施設を良好に維持するため、諸設備の運転、保守及び清掃並びに検査を実施し、又、管理上必要な物品等を購入する。			センター校5校の児童・教職員 3,500人 光が丘小、共和小、並木小、大野北小、橋本小		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
毎日の給食調理に必要なお湯・蒸気の熱源としてボイラーの運転を行う。 年間稼働日数 214日（給食日数 184日）					
6 関連・類似事業や他市の状況					
他市でも同様な目的で実施している。					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	10,719	9,598	10,334	10,271	10,271
一般財源	10,719	9,598	10,334	10,271	10,271
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	5,340	5,380	5,367	5,367	5,367
事業コスト合計	16,059	14,978	15,701	15,638	15,638
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	ボイラー運転業務委託			対象名称と単位	受入校5校の児童・教職員3,500人
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	4,885	4,948	4,953	5,102	5,102
対象数	3,390	4,430	3,500	3,600	3,600
単位あたり経費(円)	1,441	1,117	1,415	1,417	1,417
前年度比		0.78	1.27	1.00	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	稼働日数（日）	指標式と指標の説明	稼働必要日数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	211.0	215.0	214.0		
目標	211.0	215.0	214.0	214.0	214.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	稼働率（%）	指標式と指標の説明	稼働日数÷稼働必要日数×100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		調理・洗浄業務に支障を与えることなく、業務が遂行できている。今後も現状を維持し事業を継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
ボイラー運転は有資格者が運転し、常時安定した学校給食実施に支障のないよう万全な体制で実施している。			調理等で不可欠であるボイラー運転について、毎日の状況に応じた的確な運転操作が要求される。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			